

【Ⅰ】リスニング（リスニング原稿）
（英文と質問は2回ずつ放送されます。）

Today I'm going to tell you about my favorite baseball player, Shohei Otani.

He was born in Iwate in 1994. When he was a high school student, he became very famous. Then, he started playing baseball for the Hokkaido Nippon-Ham Fighters in 2013. Now he is a professional baseball player for the Major League Baseball team, the Los Angeles Angels. He is loved by many people both in Japan and in the USA. I think there are two reasons.

First, he is very good at playing baseball. Did you know he plays baseball as a pitcher and a batter? It's very hard to do both. At first, many people said to him, "It's impossible. You have to choose one if you want to have a long career." But he never listened to these negative words. He believed that he could do it. Last year, he pitched 23 games and hit 46 homeruns. Now many people say, "Shohei Otani is the perfect baseball player."

Second, his attitude is so good that everyone respects him. For example, when he finds trash on the baseball ground, he picks it up and puts it into his pocket. After the game, he throws it away into a trash can. He remembers his coach's words. "It's not trash, it's luck for you. You will get good luck by picking it up." Many baseball fans were surprised to see his behavior. Also, he always smiles at everyone around him and enjoys playing baseball with his teammates. His behavior makes many people happy.

I like Shohei Otani and respect him very much. I want to be a person like him. I will make many people happy in the future.

Q1. Where was Shohei Otani born?

Q2. At first, what did many people say to Shohei Otani about being a pitcher and a batter?

Q3. How many homeruns did Shohei Otani hit last year?

Q4. What does Shohei Otani do when he finds trash on the baseball ground?

Q5. How do people feel when they see Shohei Otani's behavior?

【Ⅱ】長文読解
【本文大意】

韓国と韓国文化が日本の女子高生の間で人気だ。インターネットの調査によると10代の若者の8割以上が自分たちの周囲で韓国文化を目にしているということだ。音楽グループに加えて、化粧品、ファッション、食べ物も人気がある。ハングル文字も女子高生のお気に入りだ。

韓国文化が最初にブームになったのは2003年のことで、「冬のソナタ」というテレビドラマがそれである。次は10年ほど前にK-POPグループ「少女時代」がブームになった。そして今、3番目のブームが起きている。それは「インスタ映え」である。おとなは韓国に対してあまり肯定的な印象を持っていないが、若者は韓国と韓国文化が好きだ。

樟蔭高校には、第2外国語として韓国語を学べるコースがある。多くの生徒は韓国語の授業が好きで、なかにはとても上手に韓国語を話す者もいる。また、「マイタイム」の授業では、異文化交流として韓国文化を学んでいる。これはますます人気を得ている。

さらに、樟蔭学園は「英語教育センター（ELTC）」を「樟蔭国際学習センター（SILC）」に再編し、英語だけでなく韓国語と韓国文化も学べるようにした。樟蔭はSILCで学びたい生徒を歓迎します。ぜひ、お越しくださいね。

【解説】

- ①は「お気に入り」の favorite を選ぶ。
⑤は「～を見る」の意味。look at が正解である。
- ②は2003年のことなので、過去形に変える。
③は受動態。過去分詞形の known に変える。
- ④は接続詞 although で文を始めよう。
⑧は命令文 Come and join us ! が正解である。
- ⑥は比較級「ますます人気になっている」がポイント。
⑦は関係代名詞 who からうしろを上手く処理しよう。
- 第3段落第2文から「ウ」が正解である。

【Ⅲ】長文読解
【本文大意】

科学は私たちの生活に不可欠なもので、そのおかげで我々は快適な生活を送ることができる。日本には高校生が参加できる科学のコンテストが多数あり、その一つが「海の宝アカデミックコンテスト」という海の大切さを訴えるコンテストである。

2017年に始まったそのコンテストでは、毎年多くの生徒のチームが色々なテーマについてプレゼンテーションを行っている。海をきれいにする海藻の話、地元の漁港を守る活動をする人々についてのレポートなど、ウェブサイトから見ることができる。

2020年に優勝したのは非常にユニークなものだった。女生徒ばかりのチームは、海洋環境への心配からマイクロプラスチックの研究を行った。有害なマイクロプラスチックを食べた生物は人にも悪影響を及ぼしうる。彼女たちは、より安全なプラスチックの製造に成功した。それはどこのスーパーでも購入できるような自然な海塩からできており、微生物によって分解され、いずれ海中で溶けてなくなるものだ。

若い人々には多くのチャンスがあり、多くの知識を学ぶことができる。大人には見つからない発見をする事もある。いつかあなたも友達とこのコンテストに参加してみてもはどうだろう。

【解説】

- ①は先行詞を contests とする主格の関係代名詞 which。
②は（ ）の後、具体例の文章が続くので For example。
③は前文の One と呼応して「別の」という意味の Another。
- be worried about 「～を心配する」がポイントの和訳。
- ⑤は主語になる動名詞 Eating を選ぶ問題。
⑥は「買える」という内容を考えると supermarket が最適。
- many chances to do と並べかえる不定詞の形容詞的用法。
- Why don't you~?という表現になるよう Why を選ぶ。
- 正解はアとエ。アは第1段落、エは第3段落の内容に一致。
イは×。2020年ではなく2017年が正解。
ウは×。海の色を透明にではなく、海をきれいにという内容。
オは×。第4段落の内容に反する。

【IV】空所補充による同意文完成

1. 第4文型から第3文型への書きかえ。動詞に「teach」が使われているためtoを用いる。
2. Shall we を Let's に書き換える。
3. 文型と品詞の変化(SVO → SVC、plays → player)。
4. 現在完了（継続用法）への書き換え。
5. 疑問詞+to+動詞の原形への書き換え。

【V】適語選択

1. 答え方から値段をたずねる疑問文だとわかる。
2. 月の名前につける前置詞の問題。
3. 「そのネコの」にあたる人称代名詞を選ぶ問題。
4. 「命令文、and・・・」の文。「～しなさい、そうすれば・・・」の意味となる。
5. early の最上級を問う問題。

【VI】整序英作文

1. be good at ～ 「～が得意である」。
2. something+形容詞 「何か～」。
3. 過去分詞の形容詞的用法（後置修飾）の問題。
4. like～better than・・・ 「・・・より～の方が好き」

【VII】和文英訳

英訳は、4点、2点、0点の3段階で採点し、部分点を設ける。

1. 第5文型「call+人+名前」の文。
2. have never been to ～ 「～へ一度も行ったことがない」を用いた現在完了の文。